

第10章 生涯学習関連施設

1	野外活動センター・キャンプ場	111
2	青少年センター	112
3	姫路科学館	112
4	図 書 館	120

1 野外活動センター・キャンプ場

(1) 藤ノ木山野外活動センター

次世代を担う青少年が、豊かな自然の中で、集団生活と自然体験を通して、規律・友愛・協力の精神、豊かな情操とたくましい創造力や実践力を培うことを目的として野外活動センターを開設している。

① 施設の概要

- ・所在地 姫路市山田町南山田 1354－4（藤ノ木山自然公園内）
- ・敷地面積 9,557.87 m²
- ・構造 管理棟 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造2階建
宿泊棟 鉄筋コンクリート造2階建
- ・屋外施設 飯ごう炊さん場

② 定員 216人

③ 開設 昭和54年1月

④ 利用者数 延人員 12,352人（令和5年度）

(2) 太尾キャンプ場

自然は、青少年にとって健康づくりの場であるばかりでなく、豊かな心を育ててくれる教育者でもある。その自然と生活をともにする集団行動の場として、また集いの場として、キャンプ場を開設している。

① 施設の概要

- ・所在地 姫路市豊富町豊富字ベンショウ山 3928
- ・敷地面積 1,289.26m²
- ・構造 ロッジ 木造1階建
- ・屋外施設 キャビン・ファイヤー場・シャワー棟・給水施設・便所
- ・開設期間 7月下旬～8月下旬

② 定員 160人

③ 開設 昭和36年7月

④ 利用者数 延人員 480人（令和5年度）

2 青少年センター

青少年の指導・健全育成の更なる充実のため、「居場所の提供」、「サークル活動の支援」、「交流と体験の支援」の3つの機能をもつ青少年活動の中心施設を整備。

(1) 施設の概要

- ・位 置 姫路市総社本町 112（姫路市市民会館 6、7 階）
- ・施設規模 延床面積 1,775㎡
 - 6 階 コミュニケーションルーム
 - 情報ルーム
 - 7 階 音楽創作ルーム（大）
 - 音楽創作ルーム（小）
 - 創作活動ルーム
 - 多目的ルーム（大）
 - 多目的ルーム（小）

(2) 開 館 平成 15 年 12 月 1 日

- (3) 活動内容
- ・青少年の自主的活動の支援
 - ・青少年のための教養講座
 - ・青少年の交流場所の提供
 - ・自主的イベントの実施

(4) 使用状況

区 分	令和 5 年度実績
使 用 日 数	347 日
使 用 人 員	25,543 人
使 用 料 収 入	713,660 円

3 姫路科学館

現代の科学を理解するための基本的なことがらを、印象的な体験を通じて理解することにより、市民とくに次の時代を担う青少年の限らない夢を膨らませ、科学する心を育てることを目的として建設され、平成 5 年 4 月に開館した。

建物は、姫路市を象徴する「しらさぎ」が「科学の鳥」としてイメージされている。大きく翼を広げた「しらさぎ」が、青少年の夢をのせて宇宙に向かい飛び立とうとしている姿を表現している。「科学の眼」をモチーフに、「宇宙・地球・科学・郷土の自然」をテーマ構成とした常設展示と、我が国で有数のドーム直径 27 m のプラネタリウムを備えた理工系と自然系の総合的な機能を持つ科学館である。

開館後 15 年が経過したことを機に、常設展示の更新、エントランスホールのレイアウト替えなど館内設備をリフレッシュし、平成 21 年 8 月 1 日にリニューアルオープンした。また、光学式プラネタリウムの改修と、プラネタリウム映像システムの更新を行い、平成 25 年 3 月 16 日に最新の統合型プラネタリウムとしてリニューアルオープンした。

平成 28 年 7 月 15 日には、建物の大規模改修を終えリフレッシュオープンした。令和 4 年 8 月 27 日に、開館以来の入館者数が 600 万人を越えた。令和 5 年 4 月 29 日に開館 30 周年を迎えた。

(1) 施設の概要

◇ 名 称 姫路科学館（愛称：アトムの館）

◇ 位 置 姫路市青山 1470 番地 15

姫路市の中心から約 7 km、自然環境豊かな桜山貯水池周辺の水と緑に恵まれた上池の西畔に位置する。この一帯は、姫路市が森と湖を主体とする自然景観の中に西播磨の都市近郊型のリゾート拠点として、桜山公園整備計画を進めている地域であり、特に科学館周辺は文化施設を配する文化教養ゾーンとして、県立こどもの館や星の子館、自然観察の森も開設されている。

◇ 建 設 設 計 株式会社東畑建築事務所

施 工 熊谷組・三木組共同企業体

改修設計 村上建築設計室（平成 26 年）

改修施工 ノバック吉田組共同企業体（平成 27 年～ 28 年）

◇ 展 示 設計施工 株式会社丹青社（平成 5 年）

設計施工 株式会社乃村工藝社（平成 21 年）

◇ プラネタリウム 設計施工 ミノルタプラネタリウム株式会社（平成 5 年）

設計施工 コニカミノルタプラネタリウム株式会社（平成 25 年）

◇ 敷地面積 約 14,000 m²

◇ 建物の構造等 鉄骨鉄筋コンクリート造 4 階建 塔屋 2 階

建築面積 3,097 m²

延床面積 7,812 m²

（内訳）

・展示・来館者サービス部門 3,400 m²

常設展示室（2～4 階）

特別展示室、エントランス、ミュージアムショップ、喫茶コーナー（1 階）

展望室（塔屋 2 階）など

・プラネタリウム部門（1～2 階） 820 m²

客席（固定椅子 284 席）

ホワイエ、コンピュータ室、プロジェクタ室など

・教育普及部門（4 階） 450 m²

講義室、実験室、工作室、準備室など

・収蔵部門（2 階） 500 m²

収蔵室（4 室）、展示準備室ほか

・事務管理部門（1 階） 2,642 m²

管理諸室、機械設備諸室、階段、WC など

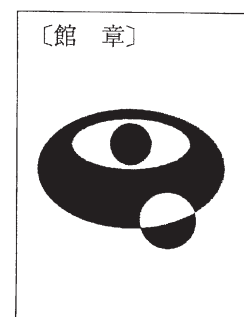
・資料収蔵棟（平成 20 年 3 月竣工）

鉄骨造 2 階建 建築面積 232 m²

延床面積 322 m²

収蔵室（2 室）、資料整理室

・屋外休憩所（自然園前・平成 27 年 3 月供用開始）



(2) 展示内容

◇ テーマ構成 「宇宙、地球、科学、郷土の自然」

◇ 常設展示室 2,250 m²

○ 私たちの宇宙（4階） 450 m²

私たちが知っている宇宙の姿と原理を、CGと実験装置で紹介する。隕石や古星図の展示に加え、口径50cmの太陽望遠鏡では、リアルタイムで太陽の姿をスケッチできる。

○ 身のまわりの科学（3階） 1,000 m²

身のまわりの現象を整理し、実験可能な展示装置で紹介する。ディスカバリーコーナーでは、親子で科学の楽しさを発見できる。

○ 地球と郷土の自然（2階） 800 m²

地球と生命の歴史から、身近な郷土の自然まで、標本とジオラマで紹介する。コレクションコーナーでは、収蔵資料を定期的に入れ替えて展示している。

○ その他の展示

エントランス

地球の自転を証明するフーコー振り子

鏡に映る不思議な画像アナモルフォーシス

モロッコ産の直角石の化石を多数含む巨大な岩

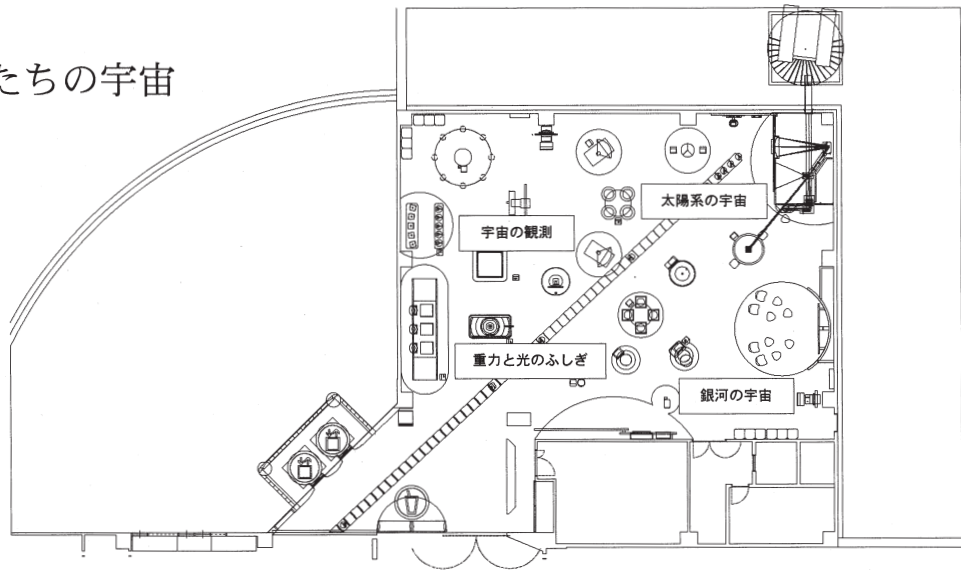
黒い板とジルコニウムの輝きでビッグバンを表した壁面レリーフ

高さ15mの吹き抜けを上下するジャンボ熱気球

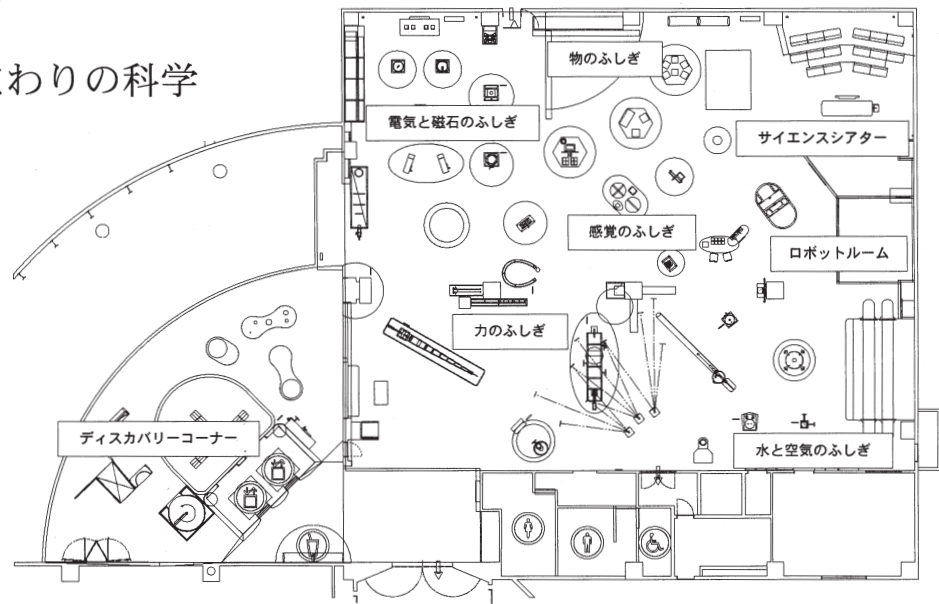
屋 外（進入路側壁）

世界各地から集められた岩石で、北米大陸の地層をモデルに、しゅう曲、断層、整合などが表されている。

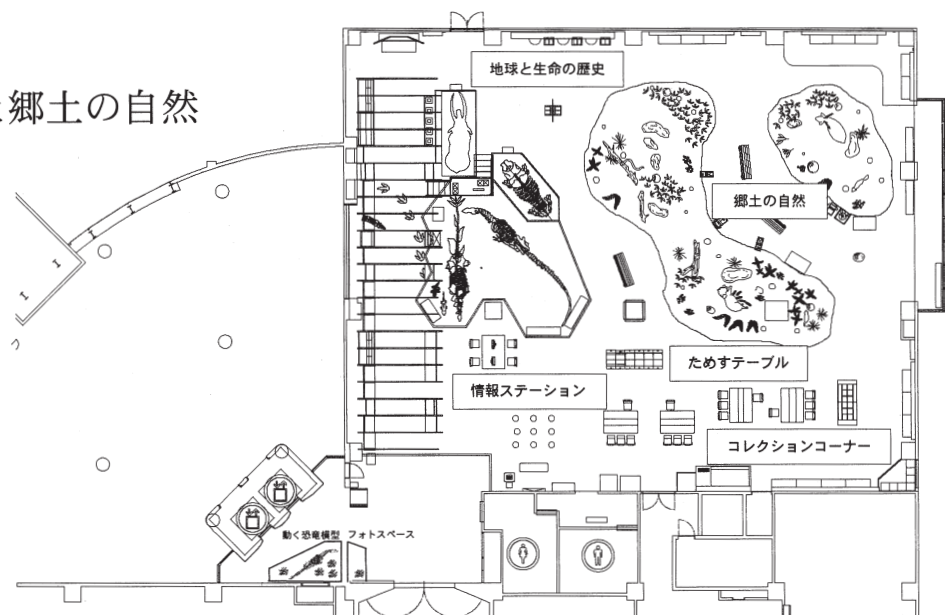
4階 私たちの宇宙



3階 身のまわりの科学



2階 地球と郷土の自然



◇ 特別展示室 225 m²

科学館が企画する展示会及び科学資料の展示に関する貸館のためのスペース

◇ 特別展・作品展等開催計画（令和6年度）

名 称	開催期間	内 容
第7回生物多様性写真展 「ひめじのいきもの」	3/9～4/7 (年度内6日間)	姫路とその周辺にみられる生物の記録を標本以外の形で残すために、広く写真を募集し展示します。
企画展「むし・ムシ大集合」	4/27～7/7 (開館62日間)	令和5年度に寄贈された広畑政巳氏のチョウ類コレクションを中心に、子どもたちに大人気のむしたちの標本や生態を展示します。
桜山公園まつり 「科学の屋台村」	7/20、21 (2日間)	科学実験や科学工作などを通して、科学の不思議さや楽しさが体験できるコーナーを多数設置します。
特別展 「暮らしを支える土木の科学展」	7/27～9/1 (開館33日間)	道路や橋など、私たちの暮らしの基盤となる土木の世界を、パネル・模型・体験型展示などを通じて紹介します。
作品展 第60回 児童生徒科学作品展	9/28～10/20 (科学工作) (開館20日間) 10/26～11/17 (調査研究) (開館20日間)	姫路市及び近隣の児童・生徒が夏休み中にまとめた優秀科学作品を「科学工作」「調査研究」の2部門に分けて展示します。
企画展 星景写真展「星の風景」	12/14～1/19 (開館25日間)	日本星景写真協会の作品を通じて、美しい星空と風景をご覧ください。
企画展 科学館でカガク初め！展	1/5～1/19 (開館13日間)	お正月の華やいだ雰囲気を彩る新春に用いられる植物や十二支にまつわる標本、お正月遊びに関連した科学などを紹介します。
作品展 第39回未来を描く科学絵画展	1/25～2/16 (開館20日間)	姫路市及び近隣の児童・生徒が未来の科学技術進歩への夢や希望を描いた作品を展示します。
第8回生物多様性写真展 「ひめじのいきもの」	3/8～4/6 (25日間) (年度内20日間)	姫路とその周辺にみられる生物の記録を標本以外の形で残すために、広く写真を募集し展示します。

(3) プラネタリウム

◇ 概 要

○ 投影機能形式 宇宙型・直径 27m・傾斜型 固定席 284 席

◇ 投影番組（令和 5 年度）

※ 11/26 ～ 12/10 は星空案内と宇宙の話題のみ投影、12/11 ～ 12/26 はプラネタリウム休演

番 組 名	会 期	内 容
(星空案内と宇宙の話題) ※テーマを月替りで変更	4/1 ～ 4/29 5/1 ～ 5/31 6/1 ～ 6/30 7/1 ～ 7/31 8/1 ～ 8/31 9/1 ～ 9/30 10/2 ～ 11/10 11/11 ～ 11/18 11/20 ～ 2/16 2/17 ～ 2/28 3/1 ～ 3/31	小惑星 おとめ座の魅力 球状星団 流星を見よう 夏の大三角 月を調べる 彗星見えるかな？ ※設備改修工事のため休演 今夜の星空案内（移動式小型プラネタリウムでの投影） ※設備改修工事のため休演 火星
(全天映画 A) オデッセイ ～果てしなく美しい宇宙～	4/1 ～ 6/30	宇宙望遠鏡や探査機を通して見た宇宙は、美しく、生と死が繰り返される活気あふれる世界でした。人類が解き明かした宇宙の姿を臨場感あふれる映像で体感してください。
(全天映画 B) ガイアの銀河	4/1 ～ 6/30	宇宙とは、空間と時間の限らない広がりを表している言葉です。宇宙望遠鏡「ガイア」が 10 億個以上の恒星のデータを元に描いた天の川銀河の空間と時間の旅をお楽しみください。
(全天映画 C) 幼児番組ローテーション	4/1 ～ 11/10 3/1 ～ 3/31	「たいようくんとおつきちゃん」、「こぐま座のティオ～星空だいぼうけん」、「こぐま座のティオ～ 12 星座のなかまたち～」を日曜の朝、週替わりで上映します。
(全天映画 A) 宇宙の話をしよう	7/1 ～ 11/10	小野雅裕さん著、利根川初美さん作画の児童書「宇宙の話をしよう」のプラネタリウム版。宇宙の不思議やロケットの歴史を、ロケット技術者の父と娘の対話で紐解きます。
(全天映画) ユニバース ― 宇宙へ ―	7/1 ～ 9/30 : B 3/1 ～ 3/31 : A	古代の宇宙観から探査機が明らかにした宇宙の姿までを鮮やかな CG で紹介します。 「手話映像と字幕」のあり・なしの 2 種類があり、団体予約枠ではどちらかを選べます。
(全天映画 B) ルネサンス 新しい望遠鏡の時代	10/2 ～ 11/10 3/1 ～ 3/31	望遠鏡の発明がきっかけで、宇宙の姿が次々に明らかになりました。400 年の時を超えて宇宙望遠鏡が活躍する時代、新たな宇宙の姿をめざして、人類の探究は続きます。
(全天映画) 太陽系の旅	11/20 ～ 2/16	古代ギリシャ時代の神話的な世界観に始まり、天文学者たちが解き明かしてきた太陽系の姿を紹介する海外作品の日本語版。 移動式小型プラネタリウムで上映します。
七夕特別投影 「たなばた星まつり」	6/26 ～ 7/7	天の川から林田川に落ちてきた河童の河太郎がヒコタとオリエに語る七夕の物語。姫路科学館の創作七夕物語です。
東日本大震災特別投影 「星よりも、遠くへ」	3/9・10 16:00 の回	東日本大震災の発生した夜、被災地の空には満天の星が広がりました。被災者から寄せられた星と震災にまつわるエピソードをもとに、仙台市天文台によって製作された番組です。

○「プラネタリウムコンサート」の開催 3 回

(4) 普及・啓発活動（予定）（令和6年度）

ア 「親子で楽しむ実験工作教室」等各種教室の開催

・実験工作教室A	(対象：小学1・2年生)	3回
・実験工作教室B	(対象：小学3・4年生)	3回
・実験工作教室B C	(対象：小学3～6年生)	2回
・実験工作教室A B C	(対象：小学生全学年)	1回
・電子工作教室	(対象：小学4年生以上・中学生)	4回
・顕微鏡基礎講座	(対象：小学4年生以上・中学生)	4回
・夏休み自由研究相談室	(対象：小・中学生)	4回
・少年少女発明クラブ	(対象：小学4～6年生)	12回

イ サイエンスエキスパート講座の開催

・昆虫の達人	(対象：小学3年生以上・中学生)	3回
・岩石の達人	(対象：小学5年生以上・中学生)	3回
・物理の達人	(対象：小学5年生以上・中学生)	3回
・天文の達人	(対象：小学4年生以上)	3回
・自然系ジュニア学芸員	(対象：小学5年生以上・高校2年まで)	12回

ウ 姫路ロボ・チャレンジの開催 1回

エ ゴム・ワン グランプリの開催 2回

オ はりまユース研究発表交流会の開催 1回

カ 「木曜サイエンスサロン」の開催 (対象：一般) 8回

キ 「移動天文教室」の開催 (対象：一般) 12回

ク 「移動科学館」の開催 (対象：小・中・義務教育・特別支援学校) 約 20回

ケ 「科学講演会」の開催 1回

コ おはなし会の実施 約 230回

サ サイエンスショーの実施 約 300回

シ 化石タッチングの実施 → 「化石のおはなし会」に内容を変更して再開 約 140回

ス 「科学の眼」の発行 12回

セ 年報・研究誌「わたしたちの探究と工夫」の発刊

ソ 資料収集活動

- ・自然史（生物、岩石、鉱物、化石など）：標本、模型、図書等
- ・理工系（物理、化学、天文、ロボットなど）：実験機器、観測装置、模型、図書等

タ 「友の会」の活動

科学に目を向け、科学する心を高めるとともに、互いに楽しみながら科学に関する知識や教養を培うことを目的として「姫路科学館友の会」が結成され、科学教室の開催、科学施設の見学、ミュージアム・ショップや喫茶コーナー（営業日限定）の運営等の活動を実施。

(5) 入館者数（令和5年度）

総入館者数	196,288 人
・常設展示	95,599 人
・プラネタリウム	49,160 人
・特別展・作品展等	51,529 人

事業名	種別	料金	期間	日数	観覧者数
第6回生物多様性写真展 「ひめじのいきもの」	企画展	無料	4/1～4/9	8日間	1,321 人
「はりまの博物学者・大上宇市」	企画展	無料	4/29～5/29	27日間	4,076 人
「夏のむし・ムシ大集合 10」	特別展	一般 200 円 小中高校生 100 円	6/17～7/10	21日間	8,513 人
桜山公園まつり「科学の屋台村」	イベント	一部有料	7/22、23	2日間	4,310 人
「HOT！恐竜発掘最前線」	特別展	一般 500 円 小中高校生 200 円	7/29～8/28	27日間	15,746 人
第59回姫路市児童生徒科学作品展 (科学工作の部)	作品展	無料	9/30～10/22	20日間	6,613 人
第59回姫路市児童生徒科学作品展 (調査研究の部)	作品展	無料	10/28～11/19	20日間	6,233 人
「科学館でカガク初め！展」 (姫路科学館友の会共催)	企画展	無料	1/5～1/22	16日間	2,970 人
第38回未来を描く科学絵画展	作品展	無料	1/27～2/18	19日間	2,763 人
第7回生物多様性写真展 「ひめじのいきもの」	企画展	無料	3/9～3/31 (4/1～4/7)	19日間 (令和6年度6日間)	2,989 人 (976 人)
合 計				177 日間	55,534 人

(6) 観覧料及び特別展示室使用料

・観 覧 料

区 分		金 額	
		個 人	20 人以上の団体
常設展示 観 覧	一般	600 円	480 円
	高校生 中学生 小学生	210 円	160 円
	一般	600 円	480 円
プラネタリウム 観 覧	高校生 中学生 小学生	210 円	160 円
	一般	600 円	480 円
企 画 展 示 観 覧		1 人につき 2,000 円以内で教育委員会が定める額	

・特別展示室使用料

1 日	午 前	午 後
午前 9 時から午後 5 時まで	午前 9 時から正午まで	午後 1 時から午後 5 時まで
8,030 円	3,440 円	4,590 円

4 図 書 館

図書館は、日本城郭研究センターに併設された城内図書館（本館）と、網干分館・花北分館・飾磨分館・東光分館・白浜分館・安室分館・青山分館・広畑分館・手柄分館・東分館・家島分館・夢前分館・香寺分館・安富分館の14分館と自動車文庫車によって52万市民への情報源として、また、市民の生涯学習の場として図書館サービスを提供し、市民の文化的社会生活の向上に努めている。

(1) 施設の概要

名 称	城 内 図 書 館 （ 本 館 ）
位 置	本町 68 番地 258(日本城郭研究センター内)
開 館	平成 2 年 4 月 1 日
構 造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上 2 階・地下 1 階 (城郭研究室との複合施設)
建 築 面 積	2, 8 1 9 m ²
延 床 面 積	4, 8 3 8 m ² (全延床面積 7, 5 0 0 m ²)
敷 地 面 積	8, 9 3 8 m ²
建 設 費	3, 0 8 6, 4 9 5 千円
主 要 施 設	1 F : ブラウジングコーナー、一般開架コーナー、よちよち文庫・すくすく文庫、 子どもの調べものコーナー、よみきかセルーム、レファレンスコーナー、多目的コーナー、 おはなしのへや、障害者サービス室、図書館事務室ほか 2 F : 城郭研究室、城郭資料特別閲覧室、特別会議室、大会議室、中会議室、史料整理室、ラウンジ ほか 地下 : 書庫、こども文庫書庫、駐車場、城郭資料保存庫、埋蔵文化財出土品復元資料置場、 城郭資料撮影室、収蔵庫、中央監視室、電気・機械室ほか

分 館

名 称	網 干 分 館	花 北 分 館
位 置	網干区垣内南町 1429 番地 6	増位新町一丁目 24 番地 (ミラキタシティ花北内)
開 館	平成 3 年 4 月 2 日	平成 31 年 4 月 13 日
構 造	鉄骨・鉄筋コンクリート造 4 階建	鉄骨造 2 階建
建築面積	1, 0 1 6 m ²	2, 8 3 8 m ²
延床面積	8 8 1 m ² (全延床面積 2, 9 8 1 m ²)	6 8 7 m ²
敷地面積	1, 4 4 2 m ²	4, 3 5 3 m ²
建 設 費	8 3 6, 3 6 0 千円	3 5 2, 1 7 2 千円
主要施設	1 F : エントランスホール、多目的ホール、駐車場 2 F : 一般開架コーナー、児童コーナー、読書室、 お話し室、会議室 (2 室)、事務室 3 F : ホール (座席数 255 うち車椅子用 2)、楽屋、 会議室 4 F : 映写室ほか	一般図書コーナー、児童図書コーナー お話し室、休憩室、事務室

名 称	飾 磨 分 館	東 光 分 館
位 置	飾磨区下野田一丁目1番地	幸町94番地
開 館	昭和62年3月31日	昭和62年3月28日
構 造	鉄骨・鉄筋コンクリート造 5 階建	鉄筋コンクリート造 2 階建 (東公民館との複合施設)
建築面積	5 8 1 m ²	4 8 6 m ²
延床面積	5 6 6 m ² (全延床面積 2, 3 7 1 m ²)	4 5 0 m ² (全延床面積 8 0 9 m ²)
敷地面積	8 0 1 m ²	7 8 4 m ²
建 設 費	4 6 1, 9 6 4 千円	8 3, 9 7 7 千円 (1 5 5, 5 7 0 千円含公民館)
主要施設	1 F : 玄関ホール、機械・電気室、駐車場ほか 2 F : 一般開架コーナー、児童コーナー、ブラウジングコーナー、事務室ほか 3 F : 会議室 (3 室)、図書館会議室、倉庫ほか 4 F : ホール (座席数 269 うち可動席 31)、舞台、控室、ロビーほか 5 F : 映写室	1 F : 図書館 玄関ホール、一般開架コーナー、児童コーナー、閲覧コーナー、お話し室、事務室、倉庫ほか 2 F : 公民館

名 称	白 浜 分 館	安 室 分 館
位 置	白浜町甲396番地8	田寺東二丁目7番14号
開 館	昭和63年10月1日	昭和63年11月1日
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階建 (白浜支所との複合施設)	鉄筋コンクリート造平屋建
建築面積	5 3 3 m ²	5 4 9 m ²
延床面積	6 5 8 m ² (全延床面積 1, 2 9 2 m ²)	5 4 6 m ²
敷地面積	1, 8 9 4 m ²	1, 3 8 3 m ²
建 設 費	1 9 3, 3 1 1 千円 (3 1 1, 0 0 0 千円含支所)	1 2 5, 2 0 0 千円
主要施設	1 F : 支所、玄関ホール 2 F : 図書館 一般開架コーナー、児童コーナー、お話し室、事務室 3 F : 大会議室、小会議室、読書会室、倉庫	一般開架コーナー、児童コーナー、お話し室、事務室、読書室

名 称	青 山 分 館	広 畑 分 館
位 置	青山五丁目2番1号	広畑区正門通三丁目7番地
開 館	平成3年4月12日	平成6年4月1日
構 造	鉄筋コンクリート造 2階建 (青山公民館との複合施設)	鉄骨・鉄筋コンクリート造 6階建 (広畑トレーニングルームとの複合施設)
建築面積	5 2 8 m ²	1, 4 0 9 m ²
延床面積	5 2 8 m ² (全延床面積 9 0 1 m ²)	1, 2 7 5 m ² (全延床面積 4, 8 5 1 m ²)
敷地面積	1, 2 4 6 m ²	1, 7 8 0 m ²
建 設 費	1 3 8, 4 1 2 千円 (2 3 6, 0 7 6 千円含公民館)	1, 4 9 6, 1 8 1 千円 (1,833,770 千円含広畑トレーニングルーム)
主要施設	1 F : 図書館 玄関ホール、一般開架コーナー、児童コーナー、ブラウジングコーナー、お話し室、事務室、倉庫 2 F : 公民館	1 F : エントランスホール、図書開架コーナー、管理事務室、喫茶レストラン、駐車場 2 F : 一般開架コーナー、児童コーナー、お話し室 3 F : 会議室 (3室)、読書室、姫路南少年サポートセンター 4 F : トレーニングルーム (スポーツ振興室所管) 5 F : ホール(座席数 300 のうち可動席 10)、控室 (2室)、調光・映写・調音室 6 F : 投光室

名 称	手 柄 分 館	東 分 館
位 置	延末149番地1	御国野町御着283番地15
開 館	平成6年4月1日	平成9年4月10日
構 造	鉄筋コンクリート造 2階建 (手柄公民館との複合施設)	鉄筋コンクリート造 2階建 (東保健福祉サービスセンターとの複合施設)
建築面積	5 8 9 m ²	7 3 1 m ²
延床面積	5 8 9 m ² (全延床面積 9 6 6 m ²)	6 7 0 m ² (全延床面積 1, 2 5 1 m ²)
敷地面積	1, 7 0 7 m ²	2, 7 8 5 m ²
建 設 費	1 4 6, 7 0 8 千円 (2 4 0, 5 0 5 千円含公民館)	2 5 5, 1 2 6 千円 (471,740 千円含保健福祉サービスセンター)
主要施設	1 F : 図書館 玄関ホール、一般開架コーナー、児童コーナー、ブラウジングコーナー、お話し室、事務室、倉庫、風除室、機械室ほか 2 F : 公民館	1 F : 保健福祉サービスセンター、地域包括支援センター 2 F : 図書館 一般開架コーナー、児童コーナー、ブラウジングコーナー、お話し室、事務室、倉庫、エレベーターホールほか

名 称	家 島 分 館	夢 前 分 館
位 置	家島町真浦2137番地1	夢前町前之庄2160番地
開 館	平成25年2月1日	平成27年3月24日
構 造	鉄筋コンクリート造 4階建 (家島事務所他との複合施設)	鉄筋コンクリート造 3階建 (夢前事務所他との複合施設)
建築面積	5 7 0 m ²	1, 6 8 9 m ²
延床面積	1 2 4 m ² (全延床面積 1, 8 0 3 m ²)	6 4 4 m ² (全延床面積 2, 9 5 1 m ²)
敷地面積	9 1 8 m ²	6, 0 1 1 m ²
建 設 費	5 3, 7 6 5 千円 (4 9 8, 7 5 0 千円含家島事務所他)	9 2, 3 6 9 千円 (4 2 9, 6 2 4 千円含夢前事務所他)
主要施設	1 F : 家島事務所、家島給食センター 2 F : 上下水道局浄水課家島担当、飾磨消防署家島出張所、わくわく広場、会議室 3 F : 図書館家島分館、家島公民館、一般開架コーナー、新聞・雑誌コーナー、事務室 4 F : 電気設備室	1 F : 図書館夢前分館、夢前事務所、保健福祉サービスセンター、一般開架コーナー、児童コーナー、お話し室、ブラウジングコーナー、事務室 2 F : 北部道路事務所、北部農林事務所、水道整備課 3 F : 社会福祉協議会、シルバー人材センター、地域包括支援センター

名 称	香 寺 分 館	安 富 分 館
位 置	香寺町香呂239番地1	安富町安志1151番地
開 館	平成4年7月7日	平成16年6月20日
構 造	鉄筋コンクリート造平屋建	鉄筋コンクリート造 3階建 (安富公民館事務室他との複合施設)
建築面積	1, 3 7 9 m ²	1, 9 8 4 m ²
延床面積	1, 3 7 9 m ²	3 6 5 m ² (全延床面積 3, 8 3 1 m ²)
敷地面積	5, 2 2 0 m ²	5, 7 5 7 m ²
建 設 費	4 5 7, 1 0 8 千円	1, 2 7 5, 4 6 0 千円
主要施設	一般開架コーナー、児童コーナー、お話し室、ギャラリー、会議室	1 F : エントランスホール、公民館事務室、保健指導室、健康増進室、調理実習室、相談室、診察室、読書室 2 F : 図書館 (一般開架コーナー、児童コーナー)、研修室、多目的ホール (座席数 372) 3 F : 会議室 (2階)、研修室、資料室、音響映写機械室



日本城郭研究センター（城内図書館・城郭研究室）

(2) 図書館資料

ア 図書館資料のコーナー別配架案内

・ 城内図書館

ブラウジングコーナー……………新聞、雑誌

開架コーナー……………一般図書

海外姉妹都市図書コーナー……………シャルルロア市、フェニックス市、アデレード市、クリチーバ市、
太原市、シャンティイ城寄贈の図書

児童コーナー……………幼、小、中学生向き各部門図書

よちよち文庫コーナー……………乳幼児向け絵本

すくすく文庫コーナー……………幼児向け絵本

児童バリアフリーコーナー……………点字絵本、LLブック、大型絵本、さわる絵本

推薦図書コーナー……………小、中学生、15才～18才向き図書

子どもの調べもののコーナー……………小、中学生向き参考図書

ビジネス支援コーナー……………起業、企業、就業等ビジネスに役立つ図書を設置

医療健康情報図書コーナー……………医療、健康に関する図書やチラシを設置

レファレンスコーナー……………参考図書、基礎的専門書、城郭文献、郷土図書

書庫……………貴重図書、学術専門書、新聞雑誌のバックナンバー、子ども文庫用図書

障害者サービス室……………障害者用録音図書（DAISY）

・ 網干分館、花北分館、飾磨分館、東光分館、白浜分館、安室分館、青山分館、広畑分館、手柄分館、東分館、家島分館、夢前分館、香寺分館

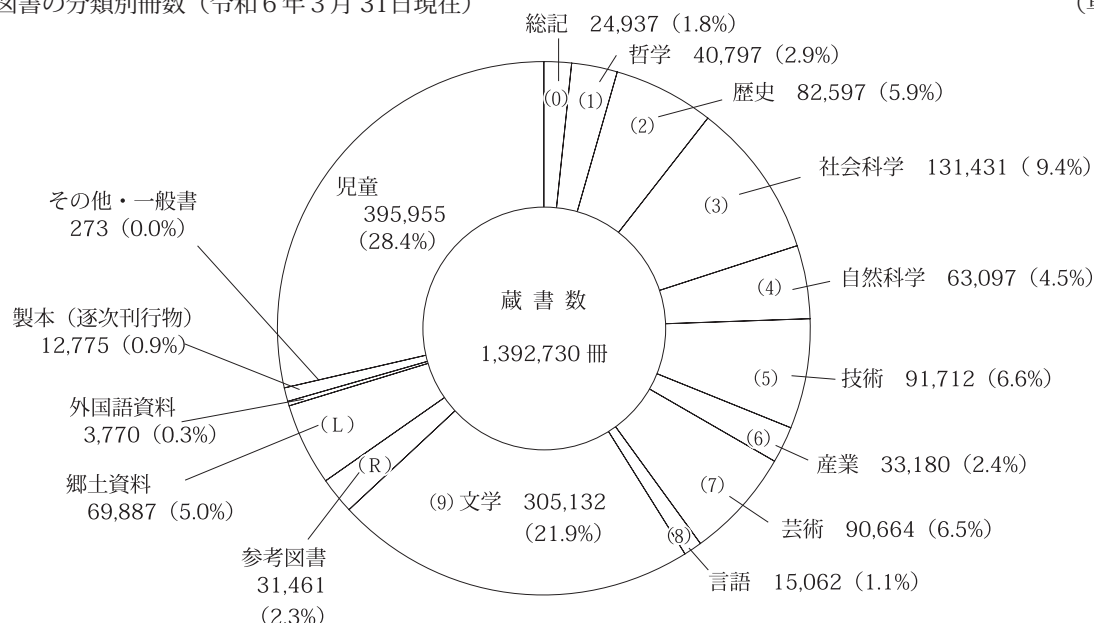
一般図書、参考図書、幼・小・中学生向き各部門図書、よちよち文庫コーナー、すくすく文庫コーナー

・ 安富分館

一般図書、参考図書、幼・小・中学生向き各部門図書、DVD、ビデオテープ、よちよち文庫コーナー、すくすく文庫コーナー

イ 図書の分類別冊数（令和6年3月31日現在）

（単位：冊）



ウ 購入逐次刊行物の種類と資料数（令和6年3月31日現在）

館名	種別	雑誌	新聞	官報
城内図書館		124 種	13 種	1 種
網干、花北、飾磨、東光、白浜、安室、青山、広畑、手柄、東、家島、夢前、香寺、安富各分館		12 種 38 種	6 種 7 種	

エ 視聴覚資料の種類と資料数（令和6年3月31日現在）

城内図書館	C D……1,093 タイトル	L D………2,051 タイトル	
	V T R……313 本	カセットテープ……148 本	D V D………181 タイトル
香寺分館	C D………5,293 タイトル	カセットテープ…… 17 本	D V D………120 タイトル
安富分館	V T R………41 本	D V D………450 タイトル	

(3) 図書館利用・サービス

ア 閲覧・貸出

図書・新聞・雑誌等の閲覧・貸出しは城内図書館・各分館で行っている（各館の貸出冊数は参照P.130）。自動車文庫については城内図書館の蔵書の中から自動車文庫車に約2,500冊を積載して、利用者が読みたい本を選び、約8,000冊の貸出しを行っている。

市内の社会教育関係機関、事業所及び地域の団体に対して、団体貸出しを行っている。小・中・義務教育学校、その他市内の団体に対して約14,000冊の貸出しを行っている。

市外の図書館にも依頼に応じて協力貸出しを行っている。

イ 児童サービス

本市で出生届を出された方に、図書館おすすめの乳幼児向けの絵本を紹介した「よちよち文庫」冊子を配布している。保健センターの7か月児の健康相談時に、絵本の読み聞かせについてのリーフレットを配布している。

また、3歳～5歳児におすすめの絵本リスト「すくすく文庫」や、小・中学生、15才～18才におすすめの本リストをそれぞれ作成し、本市の幼稚園・小・中・義務教育学校に配布している。また、リストに掲載された本を

揃えたコーナーを各館に設けている。

ボランティアと図書館職員が協同して小・中学校を訪問し、ストーリーテリング（おはなし）を語る活動を継続して行っている。（令和５年度年間訪問校数 延べ 74 校）

「姫路市子ども読書活動推進計画（第４次）」を令和２年度に策定し、令和３年度から令和７年度の５か年、関係各課と連携のうえ、家庭、地域、図書館、学校において、子供の読書環境の整備に取り組んでいる。

ウ 参考業務（レファレンス・サービス）

利用者の読書案内並びに調査・研究に対して資料を提供できるよう努めている。また、新聞記事や官報、企業情報、法令・判例のデータベースによる情報提供を行っている。国立国会図書館のレファレンス協同データベース事業に参加することにより、姫路市立図書館のレファレンス事例をデータベースに蓄積し、インターネットで広く一般に公開している。

エ ビジネス支援サービス

平成 26 年 11 月より、城内図書館においてビジネス支援サービスを開始した。産業振興課をはじめとするビジネス関連部署や地域の関連団体と連携し、就業、起業等の仕事に関する有益な情報を市民に提供し、地域経済の活性化を図っている。平成 28 年 4 月より、商用データベースの市民開放端末 2 台を設置した。

オ 医療健康情報サービス

平成 27 年 7 月より、城内図書館において医療健康情報サービスを開始した。医療健康情報図書コーナーや、市役所の関連部署や地域の医療機関と連携したチラシコーナーを設置している。医療や健康に関連する情報を随時提供することによって、市民の健康維持に役立てることを目的としている。

カ 自動車文庫・読書会

自動車文庫は各地域にステーションを設け個人に貸出しており、令和 6 年 4 月 1 日現在のステーション数は 14 ステーションである。

読書会は地域の読書振興を目的として、市民参加型の以下の事業を実施している。

- | | |
|--------------------|-------|
| ・文学散策読書会（ひめじ読書友の会） | 年 2 回 |
| ・合同読書会（ひめじ読書友の会） | 年 2 回 |

キ 図書館行事・集会活動・講師派遣

- | | |
|-------------------|-------------|
| ・おはなし会（城内図書館・各分館） | 毎月 1 回～ 2 回 |
| ・えほんのじかん（城内図書館） | 毎月 1 回 |
| ・わらべうたであそぼうの会 | 年 6 回 |
| ・子ども読書の日行事 | 年 1 回 |
| ・親子で楽しむブックトーク | 年 1 回 |
| ・子ども映画会 | 年 3 回 |
| ・子どものための音読講座 | 年 1 回 |
| ・一日図書館員（全館） | 年 1 回 |
| ・ストーリーテリング講座 | 年 5 回 |
| ・絵本講座 | 年 10 回 |
| ・学校司書研修 | 年 1 回 |
| ・「調べる力育成」研修会 | 年 1 回 |
| ・市政出前講座 | 随 時 |
| ・子育て支援絵本講座 | 年 1 回 |

・幼稚園等新規採用教員研修会	年 1 回
・ひめじ子ども読書週間	年 1 回
・夏休み図書館フェスティバル	年 1 回
・ミニ企画展示	各館随時
・名画鑑賞会（城内図書館）	年 4 回
・やすとしシネマ（安富分館）	隔月 1 回
・まちの保健室	年 3 回
・朗読会	年10回

ク コピーサービス

城内図書館及び各分館では、研究・調査目的に限り、図書館資料の必要な箇所のコピーをすることができる。

ケ インターネットによる蔵書公開・予約サービス

図書館ホームページ上で、図書館資料の所蔵データを公開している。また、インターネットからの予約サービスや利用状況確認サービスを行っている。

コ オンラインによる利用登録

令和 4 年 3 月より、オンラインによる利用券登録を開始した。

サ 障害者サービス

城内図書館において、ボランティアにより視覚障害者等に録音図書（DAISY）の製作と貸出しの他、プレクストークによる館内利用を行っている。平成 28 年度より、視覚障害者等に情報提供するネットワーク「サピエ」に録音図書の書誌登録をし、依頼に応じて市外の図書館等に協力貸出を行っている。

また、令和 3 年 11 月より、城内図書館で製作した録音図書（DAISY）を、国立国会図書館にデータ提供し、インターネットから視覚障害者等がダウンロードして利用できるようにした。

令和 3 年 11 月に城内図書館に児童バリアフリーコーナーを設置し、LL ブックや点字絵本（61 冊）などを提供している。

その他、城内図書館地下書庫には、点字図書 129 冊を所蔵し、貸出用として提供している。

その他、音声読み上げ機（よむべえ）・拡大読書機を設置し読書が困難な利用者への読書支援を行っている。

シ 電子図書館

令和 5 年 3 月より、電子図書館（電子書籍貸出サービス）を開始した。幅広い利用者に対する多様な図書館サービスの一環として、図書館に来館が困難な利用者や、デジタルに親しんでいる若い世代へのサービスの提供を行っている。

(4) 姫路市立図書館協議会

図書館に、図書館法第 14 条の規定により、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関である、姫路市立図書館協議会を置いている。

(5) 図書館網の整備

図書館網の整備については、姫路市図書館建設協議会の答申「姫路市の図書館計画に関する意見書」に基づき、中央図書館一分館－自動車文庫からなる市域レベルでの図書館サービス網の確立を目指して計画を推進してきたが、平成 9 年 4 月には J R 御着駅前に東分館が開館し、城内図書館と 10 分館による図書館網の整備が完成した。

平成 15 年 4 月に新設された「駅前市役所」内に「図書予約コーナー」を設け、予約図書の貸出、返却、予約の受付等のサービスを行っている。

平成 17 年 10 月に図書館情報システムを更新し、インターネットによる図書予約サービスを開始した。平成 18 年 3 月末には、既存の 11 館に加え、新たに合併した 4 町の図書館にもサービス網を拡大した。

合併時より順次実施してきた家島・香寺・夢前・安富分館とのシステム統合が平成 21 年度に完了し、全館でインターネットによる図書予約サービスが可能となった。

平成 27 年 11 月から播磨圏域連携中枢都市圏 7 市 8 町による図書館相互利用（平成 28 年 4 月からは赤穂市を加えた 8 市 8 町）を開始した。

平成 28 年 3 月に図書館情報システムを更新し、クラウドにシステムを移行した。

平成 28 年 11 月からマイナンバーカードを利用した図書貸出サービスを開始した。

平成 30 年 7 月に坊勢島の「家島群島開発総合センター」内に「坊勢図書コーナー」を設け、図書の貸出、返却、予約の受付等のサービスを行っている。

平成 31 年 4 月に新・花北分館（ミラキタシティ花北内）がリニューアルオープンした。

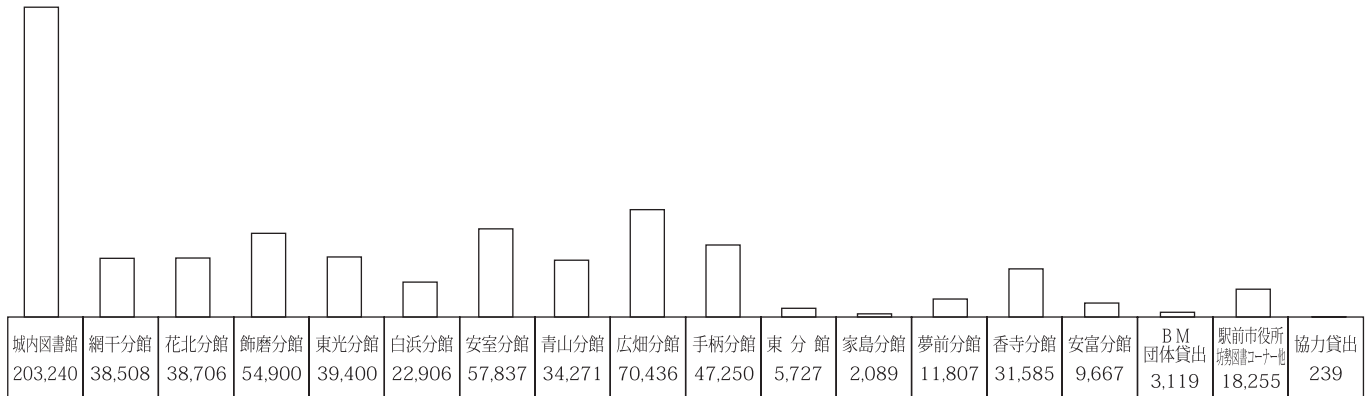
(6) 姫路市子ども読書活動推進計画と「ひめじ子ども読書週間」

図書館は、姫路市教育委員会が策定する「姫路市子ども読書活動推進計画」の事務局となっている。「姫路市子ども読書活動推進計画」は、国が平成 13 年に制定した「子どもの読書活動の推進に関する法律」及び平成 14 年に策定した「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」、並びに兵庫県が策定する「ひょうご子どもの読書活動推進計画」に基づいて策定するものである。実施主体である保健所・保育所・こども園・幼稚園・学校・すこやかセンター 3 階子育て支援施設・星の子館・児童センター・男女共同参画推進センター・青少年センター・公民館・姫路文学館・図書館やボランティア団体で構成する「姫路子どもと本を結ぶネットワーク」が情報交換をし、子供の読書活動の推進が相乗効果を生むよう連携協力を深めている。

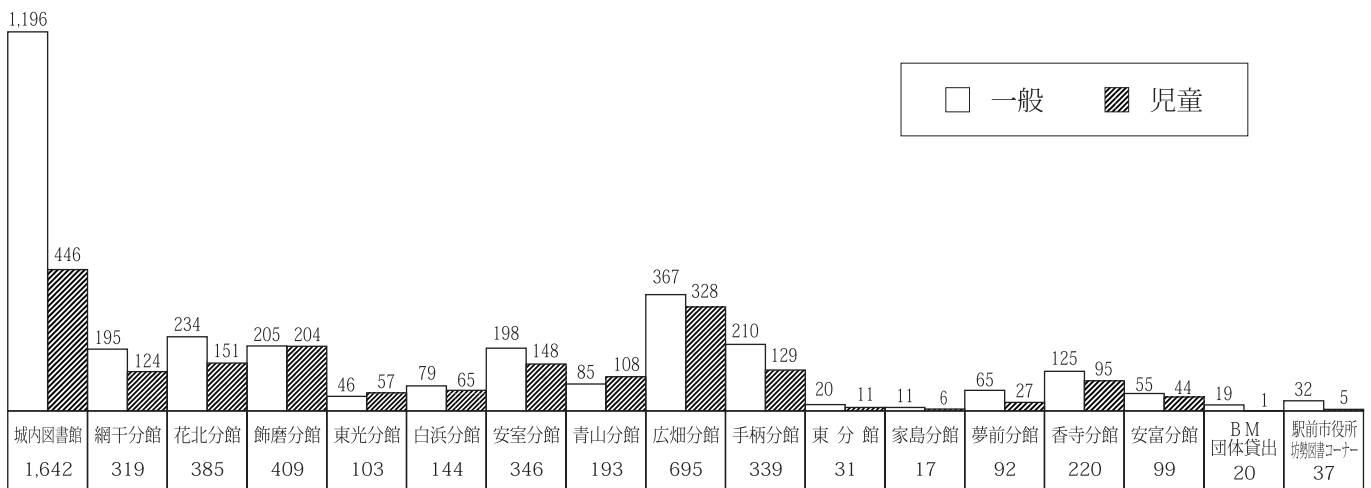
姫路市教育委員会は、子供の読書環境の整備が推進されるよう第 1 次計画、第 2 次計画、第 3 次計画に引き続き令和 3 年 3 月に、令和 3 年度から令和 7 年度を実施期間とする「姫路市子ども読書活動推進計画 第 4 次」を策定した。第 4 次計画では、小・中・高・特別支援学校に配置された学校司書との連携や学校図書館支援を深めると共に、中高生等に読書の楽しさや情報の収集・分析の力に繋がる取り組みを実施する。各種の行事やイベント等を実施し、子供の読書環境の充実を維持したい。

(7) 図書館利用状況（令和5年度）

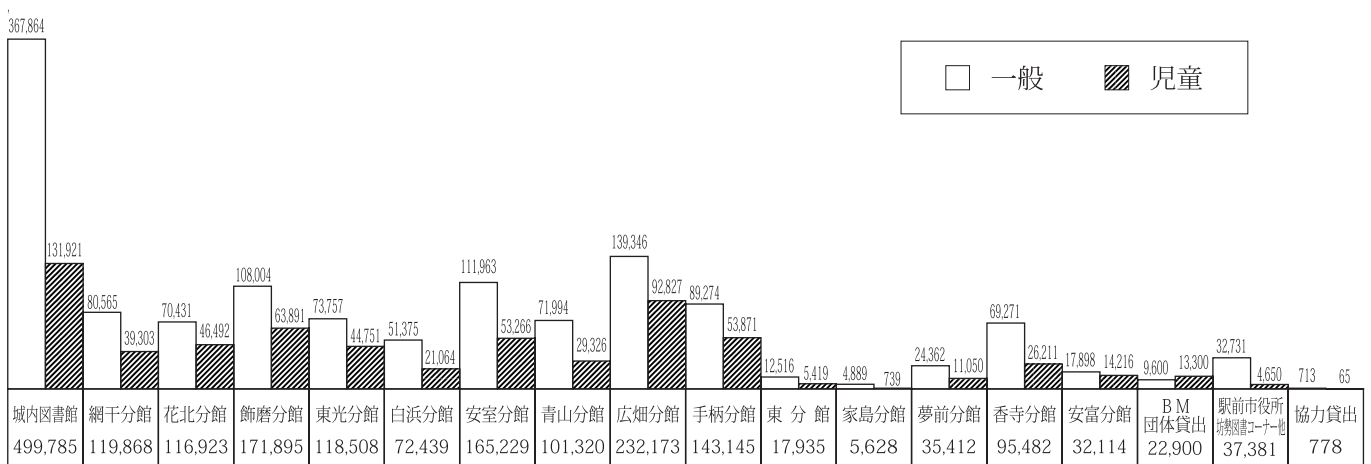
ア 貸出人員（689,942人）



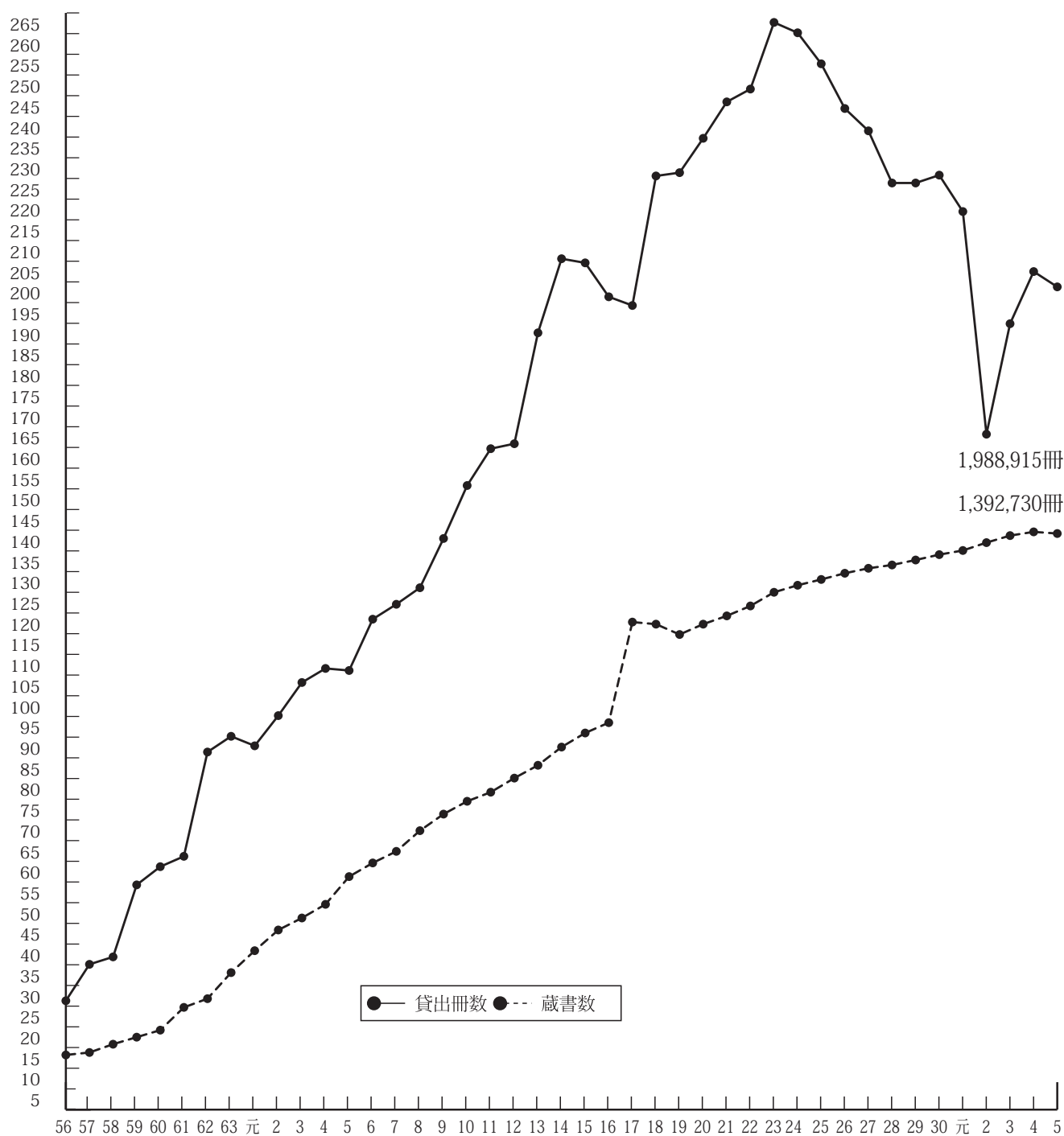
イ 令和5年度中の登録者数（5,091人）
令和5年度末の登録者数（67,100人）



ウ 貸出冊数（1,988,915冊）



エ 蔵書冊数・貸出冊数の推移



年 度	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6
蔵 書 数	132,057	138,988	158,641	175,019	192,674	247,613	268,171	331,239	384,001	434,104	463,708	496,217	563,164	596,246
貸出冊数	263,536	351,033	369,664	543,240	587,986	612,435	864,743	902,428	879,647	952,810	1,032,708	1,066,091	1,061,232	1,185,307

7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
624,212	674,538	714,257	745,383	767,861	801,473	832,552	876,781	910,918	935,818	1,178,098	1,173,247	1,148,881	1,173,693	1,193,575
1,221,595	1,261,140	1,380,890	1,508,153	1,597,515	1,609,176	1,877,843	2,056,624	2,046,636	1,964,109	1,943,126	2,256,125	2,264,700	2,347,064	2,435,225

22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
1,217,908	1,250,360	1,267,054	1,281,484	1,296,238	1,308,671	1,316,695	1,328,379	1,341,377	1,351,397	1,370,195	1,387,227	1,396,157	1,392,730
2,466,030	2,627,673	2,602,343	2,527,955	2,419,794	2,365,983	2,290,948	2,239,876	2,258,463	2,170,435	1,632,915	1,899,331	2,025,383	1,988,915